

願いを実現！ 富小オリンピック 2020

富小オリンピック 2020 は、運動会ではありません。コロナウィルスのために運動会の開催を見合わせた6月から、6年生が実行委員会（6-1 長野委員長、6-2 信田副委員長）を立ち上げ、やる気と工夫で一から作り上げた手作りの行事です。コロナウィルスのために何もできない状態から、全校の児童が運動や行事を楽しむことができることを願って、自分たちは何ができるのかを考えて取り組んできました。これまでのように準備をしたり、練習に取り組んだりする時間は十分にありませんでしたが、オリンピック実行委員会、応援団、各係会が熱心に取り組むことで願いを実現させることができました。

オリンピックは、赤団の優勝で幕を閉じましたが、両団とも勝つために最後まで諦めない姿が印象的でした。応援団の活躍も素晴らしく、堂々と胸を張ってほしいと思います。

今年は多くの行事が実施できない中、子どもたちは自分たちの手で見事に富小オリンピック 2020 を開催させました。これは、子どもたちがコロナに負けなかったことを意味します。その象徴として、オリンピックの最後には運動会にはないプログラム「全校応援」を行いました。これは、両団が一つになって、開催できたことの喜びと感謝を伝えるとともに、全国や全世界でコロナと戦っている人たちへエールを送るものです。富岡小学校は、コロナ禍においても、人との関わりを避けることなく、前向きに取り組む意欲を培っていきます。子どもたちには、今回成し遂げた事実をこれからも誇りにしてくれることを願っています。



今年は、保護者や地域の皆様にご覧いただくことができませんでした。学校としては、今後も課題として解決方法を模索していきます。11月に実施する土曜参観もその一つです。安全対策を十分にとり、お子様にも、来校者にも安全を提供できるように配慮いたしますので、ご理解とご協力をお願いします。また、皆様からご要望の多かったオリンピックの写真販売は井上写真館のご協力により実施いたします。販売方法については、後日ご連絡します。

親子でふれあい！ サツマイモの収穫体験

先日、1年生がサツマイモの収穫に取り組みました。これは、村瀬治男さんのご厚意で30年近く続いている活動です。今年は、親子で収穫に取り組みました。実際に土に触れる経験を通して、子どもたちは実体験の学びと共に、情緒面も成長させていきます。実りの秋、ご家庭においても「食」について子どもたちとお話して、心を育てる機会にさせていただきたいと思います。

